

平成 29 年度 地理歴史科

教科	地理歴史	科目	日本史 B 甲	単位数	2 単位	年次	3 年次
使用教科書	「詳説日本史」 (山川出版)						
副教材等	詳説日本史図録第 6 版 (山川出版)						

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

- ・歴史という時間軸を感じる。
- ・歴史的事象に「なぜ」の視点を持つ。
- ・歴史を背景とした世界の諸事情を踏まえ、現在の日本のあり方を考える。

2 学習の到達目標

- ・諸資料に親しみ、歴史的思考力を培う。
- ・日本古代史における諸課題を現代と結びつけながら主体的に考察することができる。
- ・他者と協働しながら、歴史的問題を考察することで現代における問題解決能力を養う。

3 学習評価(評価規準と評価方法)

観 点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観 点 の 趣 旨	古代史を中心とする日本の歴史に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追及するとともに、国際社会に主体的に生きる国家・社会を形成する日本国民としての責務を果たそうとする。	古代の諸課題を歴史的観点から考察し、国際社会の変化を踏まえて公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	古代史を中心とする日本の歴史に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読みとったり図表などにまとめたりしている。	古代史を中心とする日本の歴史についての基本的な事柄を地理的条件や世界の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。
評 価 方 法	ワークシート 〔主題課題〕 振り返りシート	定期考査 小テスト 〔主題課題〕 振り返りシート	定期考査 ワークシート	定期考査 〔主題課題〕 振り返りシート

上に示す観点に基づいて、学習のまとめりにごとに評価し、学年末に 5 段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	文化の始まり	<p>* 人類文化の発生を考え、日本列島における旧石器文化・縄文文化の時代の社会を理解する。</p> <p>* 打製石器・磨製石器・縄文土器の発掘、竪穴住居の状況など考古学の成果によって教科書の叙述が成り立っていることに気付く。</p>	○	○		○	<p>a: 日本列島における旧石器文化・縄文文化の成立を自然環境の変化や大陸との影響に着目して地理と歴史の関心を高めようとしている。</p> <p>b: 設定された主題について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。</p> <p>c: 設定された主題について、事例の考察に必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。</p> <p>d: 設定された主題について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。</p>	定期考査 ワークシート 振り返りシート
	農耕社会の成立	<p>* 大陸からの稲作伝播の様子や地域性の顕著な道具の分布を踏まえて弥生文化の形成を考察する。</p> <p>* 集落・墓の変容から富の蓄積を理解し、小国が形成される過程を東アジア世界との交流と関連付けて考察する。</p>	○			○	<p>a: 水稲農耕の開始・金属器の伝来が弥生文化の社会に与えた影響について、意欲的に追究しようとしている。</p> <p>b: 設定された主題について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。</p> <p>c: 『魏志』倭人伝などの文献資料に基づき、国内外の情勢について、史料を読み取ったり図表などにまとめたりしている。</p> <p>d: 設定された主題について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。</p>	定期考査 ワークシート 振り返りシート 小テスト

古墳とヤマト政権	<p>* 地域の首長の出現から統一国家に至る過程を、古墳の変容からとらえる。</p> <p>* ヤマト政権による国家の形成過程について、東アジア世界との関係を踏まえて考察する。</p>	○	○		○	<p>a: 古墳時代前期から終末期にかけての文化・生活の変化、大王を中心とする政治制度を踏まえ、ヤマト政権を総合的に追究しようとしている。</p> <p>b: 古墳の形状や大きさの変化、石室など埋葬施設の変容からヤマト政権と各地の政治勢力の関係を考察し、その経過や結果を適切に表現している。</p> <p>c: 中国及び高句麗・新羅・百済など朝鮮半島の情勢との関連について、文字史料より有用な情報を選択したり読み取ったりすることができる。</p> <p>d: 設定された主題について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。</p>	<p>定期調査 ワークシート 振り返りシート 小テスト</p>
飛鳥の朝廷	<p>* ヤマト政権の権力争いや大陸文化の摂取に着目して、飛鳥時代を考察する。</p>	○	○	○	○	<p>a: 血縁関係の推古天皇・厩戸王・蘇我馬子による政権運営や飛鳥文化の形成について、仏教の受容や遣隋使などの大陸との交流を踏まえて考察しようとしている。</p> <p>b: 設定された主題について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。</p> <p>c: 設定された主題について、事例の考察に必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。</p> <p>d: 設定された主題について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。</p>	<p>定期調査 ワークシート 振り返りシート 小テスト</p>

	律令国家への道	<p>* 律令国家が成立するまでの政治の動向と白鳳文化の形成過程について考察する。</p> <p>* 律令に基づく国内統治体制について理解する。</p>	○	○		<p>○ a:天智朝・天武朝・持統朝の政治動向に着目して、律令体制整備の過程と白鳳文化の形成過程について意欲的に追究しようとしている。</p> <p>b: 設定された主題について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。</p> <p>c:大宝律令に基づく、統治組織・官僚制・土地と民衆の把握・税制について、文字史料より有用な有用な情報を選択して、読み取ることができる。</p> <p>d:設定された主題について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。</p>	<p>定期調査 ワークシート 振り返りシート 小テスト</p>
2学期	平城京の時代	<p>* 律令体制の完成期としての奈良時代を、律令体制の状況を多角的・多面的にとらえて考察する。</p> <p>* 平城京における政治動向について、土地政策も含めて考察する。</p>	○	○		<p>○ a:平城京における大宝律令・養老律令による律令体制が整備について、遣唐使の派遣や地方社会との関わりなども踏まえて多面的・多角的に考察しようとしている。</p> <p>b: 設定された主題について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。</p> <p>c:藤原氏を中核とする政治抗争の進展と墾田永年私財法にみられる公地公民制の崩れなど土地制度の変容を関連づけ、文献資料より読み取ることができる。</p> <p>d:設定された主題について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。</p>	<p>定期調査 ワークシート 振り返りシート 小テスト</p>

天平文化	<p>*天平文化における政治性と国際性、国家仏教の展開などに着目して、古代国家の展開を理解する。</p>	○	○	○	<p>○</p> <p>a:盛唐文化の受容を踏まえ、国史などの編纂や仏教美術の展開、仏教の興隆による鎮護国家の思想の誕生などについて追究しようとしている。</p> <p>b:設定された主題について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。</p> <p>c:設定された主題について、事例の考察に必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。</p> <p>d:設定された主題について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。</p>	<p>定期考査 ワークシート 振り返りシート</p>
平安王朝の形成	<p>*平安前期を中心とした古代国家の推移について、東北経営や政治改革、地方統治の変容を踏まえて、律令体制の変質を考察する。</p> <p>*東アジアとの関係を踏まえて、唐風文化である弘仁・貞観文化を理解する。</p>	○	○	○	<p>○</p> <p>a:蝦夷や東アジア世界との関係の変化を踏まえて、中央における藤原北家の台頭、地方における土地支配体制の動揺について意欲的に追究しようとしている。</p> <p>b:設定された主題について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。</p> <p>c:真言宗・天台宗などに着目して、唐文化を受容し、密教芸術が生まれた弘仁・貞観文化の意義について、事例の考察に必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。</p> <p>d:設定された主題について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。</p>	<p>定期考査 ワークシート 振り返りシート 小テスト</p>

<p>摂関政治</p>	<p>* 藤原氏による摂関政治の成立過程と政治運営への影響について考察させる。</p>	<p>○</p>	<p>○</p>	<p>○</p>	<p>a: 藤原北家が権力を掌握していく過程を理解し、律令体制の変容の観点から摂関政治を意欲的に追究しようとしている。 b: 設定された主題について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c: 設定された主題について、事例の考察に必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d: 設定された主題について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。</p>	<p>定期調査 ワークシート 振り返りシート 小テスト</p>
<p>国風文化</p>	<p>* 大陸文化の消化と末法思想を前提とした新しい貴族文化として国風文化が展開されたことを理解する。</p>	<p>○</p>	<p>○</p>	<p>○</p>	<p>a: 国際関係の変化や遣唐使の廃止などを踏まえ、浄土教の出現による浄土の信仰の変容、かな文学の成立による国文学の発達に着目して、貴族の生活・文化について追及しようとしている。 b: 設定された主題について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c: 設定された主題について、事例の考察に必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d: 設定された主題について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。</p>	<p>定期調査 ワークシート 振り返りシート</p>
<p>地方政治の展開と武士</p>	<p>* 律令制に基づく地方統治体制の崩れへの対応が、公領支配の変質、荘園の拡大をもたらした経過を考察する。 * 地方の反乱と鎮圧など、武士の成長と進出過程について、源氏などを例にとって考察する。</p>	<p>○</p>	<p>○</p>	<p>○</p>	<p>a: 武士の反乱や成長などから中世社会の萌芽について追究しようとしている。 b: 設定された主題について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c: 国司の支配の変容と公領の変質、荘園の発達を踏まえて地方支配の状況について、諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d: 設定された主題について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。</p>	<p>定期調査 ワークシート 振り返りシート 小テスト</p>

	院政と平氏の台頭	<p>*院政期前後の土地支配形態を踏まえて、院政期の政治・経済・社会・文化を理解する。</p> <p>*政治の動向、国際関係・経済・文化への対応を踏まえて、平氏政権の特性について考察する。</p>	○	○	○	<p>a: 延久の荘園整理令により荘園公領制が明確化されたことを踏まえて、院政の政治構造や経済・社会・文化について考察するとともに、外戚関係や日宋貿易の展開など平氏政権の特性を考察することを通して、武家政権の成立過程を追及しようとしている。</p> <p>b: 設定された主題について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。</p> <p>c: 設定された主題について、事例の考察に必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。</p> <p>d: 設定された主題について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。</p>	<p>定期考査 ワークシート 振り返りシート 小テスト</p>
	鎌倉幕府の成立	<p>*鎌倉幕府が東国の地方政権から全国的な武家政権に成長していく過程を理解する。</p>	○	○	○	<p>a: 源平争乱から幕府の成立過程、幕府と朝廷の二元的支配構造、封建制度の成立などに着目することができたか。</p> <p>b: 設定された主題について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。</p> <p>c: 設定された主題について、事例の考察に必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。</p> <p>d: 設定された主題について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。</p>	<p>定期考査 ワークシート 振り返りシート 小テスト</p>
3学期	武士の社会	<p>*承久の乱に伴う公武関係の変化に着目して、将軍独裁体制から執権政治の確立に至る過程を考察する。</p> <p>*武士の生活と地方支配を通じて、土地に対する実質的な支配権を地頭が掌握するに至った過程を考察する。</p>	○	○	○	<p>a: 公武関係の変化の背景として、武家政権の変容について追究しようとしている。</p> <p>b: 設定された主題について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。</p> <p>c: 武士の生活や土地支配をめぐる地頭と荘園領主との紛争などについて絵画資料を読み取ることができる。</p> <p>d: 設定された主題について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。</p>	<p>定期考査 ワークシート 振り返りシート 小テスト</p>

蒙古襲来と幕府の衰退	* 蒙古襲来による政治・経済・文化への影響が幕府の衰退につながっていくことを理解する。	○	○	○	○	<p>a: 文永の役・弘安の役、得宗専制政治の展開、農業・商工業の発達による社会の変動、永仁の徳政令の発布などを取り上げ、幕府の衰退していく過程について追及しようとしている。</p> <p>b: 設定された主題について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。</p> <p>c: 設定された主題について、事例の考察に必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。</p> <p>d: 設定された主題について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。</p>	定期考査 ワークシート 振り返りシート 小テスト
鎌倉文化	* 庶民や武士の活動が活発化し、鎌倉仏教が成立するなど、文化の新しい気運が生まれたことを理解する。	○	○	○		<p>a: 鎌倉仏教の多様な動きの社会的・思想的な意義やその影響について追究しようとしている。</p> <p>b: 設定された主題について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。</p> <p>c: 設定された主題について、事例の考察に必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。</p> <p>d: 設定された主題について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。</p>	定期考査 ワークシート 振り返りシート 小テスト

※ 表中の観点について a: 関心・意欲・態度 b: 思考・判断・表現
c: 資料活用の技能 d: 知識・理解

※ 年間指導計画（例）作成上の留意点

- ・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。